

バッハ倶楽部演奏会

「音楽の父」の肖像シリーズ Vol.3

パルティータ全曲演奏会



松村佳奈

山根亜紀

浅井佳代

古新薫

細谷 交子

岩崎 宇紀

2025

6/15



開演 14:00

開場 13:30

会場

バロックザール
Barocksaal
京都 青山音楽記念館

チケット

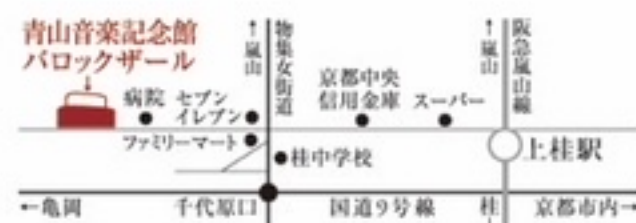
全席自由 3,000円

チケット・お問い合わせ

- バッハ倶楽部 / bachclub6@gmail.com
- 青山音楽記念館 / 075-393-0011 (9:30~18:00 月・火 休館)




※未就学児の入場はご遠慮ください。
※お客様用の駐車場はございません。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。
※会場での録音、録画、写真撮影は固くお断りします。



阪急電車嵐山線「上桂」駅下車西へ300メートル
ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1
<https://barocksaal.com/>

後援/真声会(京都市立芸術大学音楽部同窓会)・堀音同窓会・桐明学園音楽部
門同窓会・一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)・たつの市音楽協会



バッハ倶楽部について

J.S.バッハ(1685-1750)の曲を演奏するのはなぜでしょうか？楽しみながらも問題意識をもって繰り返しさらう大切さ、音楽に誠実であることの難しさ。そもそもチェンバロで弾いていた曲をピアノに語る矛盾を超える魅力とは…？そんな疑問や問題を提起しながら、お互い切磋琢磨しようと集まったピアニストによってバッハ倶楽部は誕生しました。『音楽の父』の肖像を少しずつ丁寧に紐解いて参ります。
(山根亜紀)

Profile

第1番 変ロ長調 BWV825 松村 佳奈

京都市立堀川高校音楽科を経て、京都市立芸術大学音楽学部、同大学院音楽研究科修了。NHK洋楽オーディション合格、NHK-FM出演。草津夏期国際音楽アカデミー、京都フランス音楽アカデミー修了。今井颯、古川五巳、荒憲一、島崎清の各氏に師事。京阪神でピアノソロ、室内楽、協奏曲などの演奏活動中。

第2番 ハ短調 BWV826 山根 亜紀

京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専修卒業。同大学大学院音楽研究科修了。京都音楽協会賞を受賞し読売新人演奏会に出演。大阪文化祭賞・奨励賞、京都芸術祭・奨励賞を受賞。NHK洋楽オーディションに合格。近年、京都芸術祭においてソリストとして京都新聞賞を受賞したほか、ピアノアンサンブルとしてファンタスティックピアノフェスティバルに参加し、コミュニティ賞、京都芸術祭特別功労賞、京都府知事賞を受賞。現在、同志社女子大学嘱託講師。京都女子大学非常勤講師。

第3番 イ短調 BWV827 浅井 佳代

京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専修卒業。同大学大学院音楽研究科修了。第6回TYS西日本新人ピアノコンクール第2位入賞。ミュンヘン国立音楽大学夏期特別講座に参加。パリ・エコールノルマル音楽院にてディプロム取得。数々のコンサートにソロ・デュオ・伴奏、オーケストラ共演等積極的に出演。近年は音楽教室を主宰し後進の指導にあたる傍ら、演奏会企画、CDリリースなど多彩に演奏活動中。2021年京都芸術祭「ファンタスティック・ピアノフェスティバル」において京都府知事賞を受賞。全日本ピアノ指導者協会(PTNA)会員。日本ピアノ教育連盟会員。

第4番 ニ長調 BWV828 古新 薫

京都市立堀川高校音楽科を経て、京都市立芸術大学音楽学部卒業。ハンブルクにてコンラート・ハンゼンマスターコース、クロアチアにてケマル・ゲキチサマースクールに参加。ソロリサイタルを度々開催する他、ピアノデュオ、室内楽など幅広く活動。京都市立京都堀川音楽高校・京都文教短期大学講師を経て、後進の指導にあたっている。京都芸術祭において京都府知事賞受賞。故園田高弘、故イェルク・デームス、ケマル・ゲキチ各氏に師事。

第5番 ト長調 BWV829 細谷 交子

京都市立堀川高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学卒業。同大学声楽科伴奏研究員修了。ザルツブルク・モーツァルテウム夏期アカデミーなど国内外のセミナーで研鑽。PTNAピアノコンペティション特級奨励賞、かながわ音楽コンクール1位(神奈川フィルと協演)など受賞。日本演奏連盟より助成を受け、関西フィルと協演、および住友生命いずみホールでリサイタルを行う。日本演奏連盟、全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)、枚方演奏家協会、日本ドイツリート協会各会員。

第6番 ホ短調 BWV830 岩崎 宇紀

京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専修卒業。京都音楽協会賞受賞。第1回日本現代音楽ピアノコンクール優勝、併せてアルバム・ベルク賞受賞。「現代の波」音楽祭、京都・若い作曲家による連続作品展、サントリー音楽財団コンサート等に招かれ、初演を含む日本人作曲家作品を多数手がける。2013年から「龍野アートプロジェクト」で現代アートとのコラボレーションを行う。多くの作曲家や演奏家との協働の機会を得てサロンコンサートを中心に活動している。現在Tatsuno音乃蔵の協力のもと「Music for a while」シリーズを企画、継続中。たつの市音楽協会会員。

